



ご 挨拶

会長 村瀬 由明(D53)

幹事長 伊藤 龍美(D60)

緑会会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、緑会の諸行事および運営に対し、温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ここ一年を振り返りますと、デフレ脱却に向けた日銀の利上げ、円安、株高、そして物価上昇など、経済状況が大きく動いた年でありました。また、社会構造も急激な変化を見せており、これまでの常識や価値観の転換が求められる時代になったと感じております。企業人を取り巻く環境においても、定年延長などが進み、働き方も変わりつつあります。

このような状況下において、本会の意義の一つは、世代を超えた人脈の構築と、材料系企業に属する会員間での異業種・同業種交流にあるのではないのでしょうか。名工大出身の諸先輩方は、製造業をはじめ各界で広く活躍されています。こうした潤沢な人脈を活かし、意見交換を行うことは極めて重要であり、活用しない手はありません。

会員の皆様には、ぜひ積極的に行事へご参加いただき、親睦と交流を深めていただければ幸いです。それが皆様の社会生活における大きな糧となると確信しております。

なお、緑会ホームページには、東京支部・近畿支部の活動報告や、総会の会告などが掲載されております。また、会報『炎』のダウンロードも可能です。各支部でも定期的に活発な意見交換が行われておりますので、ぜひご活用ください。

2025年度の活動についてご報告いたします。令和7年度の総会・講演会を2025年6月14日に開催いたしました。講演会では堀尾正韜(D41)氏に「GX（グリーン・トランスフォーメーション）、世界の動きと日本の進むべき道」という演題でご講演いただきました。その後、サッポロビール名古屋園浩養園にて懇親会を開催いたしました。

常任幹事会を3回開催（9月・12月・4月）、学生連絡会（新入会員の勧誘）の開催（5月）、第16回化学公開セミナー～環

境にやさしい化学～の後援（6月）を行いました。

例年開催してまいりましたキャリアサポート交流会は今年度も中止といたしました。昨年度よりキャリアサポート交流会に代わる学生の為の行事の検討をプロジェクトチームにより続けてまいりましたが、事業実施には至りませんでした。本年度も卒業生に記念品を贈る形になりました。来年度も引き続き学生の皆さんとOB・OGの方々の交流を目的とする企画を実施できるよう進めてまいります。

最後に緑会の現状についてお話しします。卒業生の皆様は卒業前の最終学年当初に殆どの方に本会に入会していただいています。

会員数は多く、会長も言われておられるよう貴重な人材がおられます。しかし現在、本会活動に参加、運営に携わっていただいている会員の方は極一部です。しかも卒業年度も古く年齢も高い方ばかりで若手の人材がおりません。

本会を運営する役員も後任がおらず、任期以上の年度を務めております。このままでは本会の継続があやしい状況であります。ここ数年のうちに何とかしないといけません。30代、40代の卒業生の皆様、幹事会への参加ご協力をお願いします。

また、現在中止しています在校生への支援活動でご意見、ご提案をお持ちの方は是非、幹事会にご参加いただき企画運営に携わっていただきますようお願いします。

諸先輩が築き続けて来た素晴らしい同窓会です。OB・OGの皆様、これからも本学、卒業生、現役学生の為になる会になるようご協力をお願いします。また各研究室の先生方には引き続き幹事・常任幹事のご推薦もお願いします。

会員の皆様には今後とも緑会の活動が円滑に実施できるようご指導、ご支援を賜りますとともに、皆様方のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げますとご挨拶とさせていただきます。



ご 挨拶

生命・応用化学類 生命・物質化学分野長 小澤 智宏

新緑の候、緑会の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。本年度の生命応用化学類 生命・物質化学分野長（D分野長）を務めさせていただく小澤です。分野運営に対して責任の重さを感じておりますが、皆様のご期待に応えられるよう精一杯努めたいと思います。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

この3月に博士後期課程4名、博士前期課程80名、学部生（一部104名、二部3名）が修了・卒業し、新たに緑会の一員に加わりました。新会員をどうぞよろしくお願ひいたします。2025年度をもちまして、第2部物質工学科の学生は在籍0名となり、2026年度から閉科となりました。長い間名工大の夜間部の1分野でありました本課程がなくなることは寂しい限りで、また時代の流れを感じております。

さて、毎年学科主催の「化学公開セミナー」を共催いただき、緑会の皆様には大変お世話になっております。この場を借りて御礼申し上げます。昨年度から大学の公開講座との位置付けとなり、セミナーの聴講につきましては一般公開となりました。今年も6/17に開催いたしますので、ご参加いただければ幸いです。一方でここ数年来、就職活動がオンラインで進めるシステムの普及やインターンシップへの参加などの多様化が進んでいるため、「キャリアサポート交流会」に変わる新規行事について緑会幹事の皆様を中心にご議論いただいております。新行事を通じて、これまで通

り緑会と学科との交流が続いていくことを期待しております。

学科の近況をご紹介いたしますと、近年の国際化の流れに従い、本学でも海外との共同研究の推進や学生の留学に力を入れ始めております。新設された博士後期課程の国際エネルギー変換システム専攻では、学生の相互留学が義務付けられ海外との新たな共同研究への深化のみならず学生の人脈形成にも役立つことが期待されています。今後、就学年齢世代の減少、産業構造の変化や時代の要請など大学を取り巻く環境は著しく変化しており、新しい方法を取り入れながら、教育の質の向上を図り、かつ新しいニーズに応じていくことが求められております。我々教職員一同は、これからも変化に柔軟に対応し、教育と研究に邁進して参ります。

教員の近況報告としまして、化学工学分野の南雲亮准教授が教授に昇任され、無機化学分野には新任の野崎拓実助教が着任されました。新たに着任された先生が、学科の教育・研究において新しい息吹をもたらすことを期待しております。その一方で、柴田哲男教授が早期退職をされました。大学には研究者として在籍し、これまで以上に研究に打ち込んでいくとおっしゃっておられました。

最後に、緑会の皆様には、今後とも本学科の学生・教職員に対する変わらぬご支援とご指導を賜りますよう心よりお願ひ申し上げます。皆様のご健勝とご多幸を祈念してご挨拶とさせていただきます。



ご 挨拶

生命・物質化学分野 就職担当 猪股 智彦

緑会の皆様におかれましては、ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素より本学および本学科の教育・研究活動に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。2027年修了・卒業予定学生の就職担当を仰せつかっております猪股智彦と申します。本年も変わらぬお力添えを賜りますよう、謹んでお願ひ申し上げます。

昨年6月より、前任の小澤先生から就職担当を引き継ぎました。これまで就職担当教員の交代時期は例年10月としておりましたが、近年の就職活動の早期化を受け、本年度よりインターンシップが本格化する6月へと全学的に変更いたしました。就職活動のスケジュールは年々前倒しとなっており、大学としても時代の変化に即した支援体制の整備が求められていることを実感しております。

近年は売り手市場が続いており、本分野の学生の就職状況も総じて良好な状態にあります。企業の皆様からは「学生の確保が難しい」とのご相談を受ける機会が増えております。とりわけBtoB企業においては、大企業であっても一般的な知名度が必ずしも高くないことから、人材確保に苦慮されている例もあると伺っております。また、県をはじめとする公的研究機関においても人材不足は深刻であり、本年度は東海三県すべての公的研究機関より問い合わせを頂戴いたしまし

た。公務員志望者の減少には待遇面等さまざまな要因があるものと思われませんが、学生時代にバブル崩壊を、教員としてリーマンショックを経験してまいりました身には、まさに隔世の感がございます。

一方で、学生にとっては選択肢が広がる恵まれた状況にあるものの、就職活動の早期化・長期化にともない、研究活動に十分な時間を確保することが難しくなっている側面もございます。本学科の学生は、専門分野における知識と研究遂行力を着実に身につけ、研究や学会発表などを通じて課題解決力を養っております。そうした強みをさらに伸ばしたうえで社会へ送り出すことが、私ども大学教員の責務であると考えております。送り出す立場として、研究力と専門性を備えた人材を社会に輩出できるよう、教育・研究指導の充実に一層努めてまいります。

国際情勢や産業構造の変化など、社会環境は大きく揺れ動いており、将来を見通すことが容易ではない時代となっております。そのような状況のなか、緑会は世代を超えて本学科を支えるかけがえのない存在であると認識しております。緑会の皆様におかれましては、今後とも学生への温かいご支援とご高配を賜りますよう、心よりお願ひ申し上げます。

名工大メールアドレス取得・利用の勧め

昨年度から、緑会ホームページ上で公開することになりました。また皆様とのご連絡手段につきましても電子メールに移行する必要があります。その際にメールアドレスが必要となりますが、個人メールアドレスを収集し、緑会で管理することは負担が大きく難しいためにできません。そこで、名古屋工業大学卒業生連携室が管理する名工大メールアドレスを利用したいと考えております。卒業生の方なら、生涯無料で利用でき、プロバイダの変更や退職等によりメールアドレスが不明になることがない利点があります。下記に申込方法を卒業生連携室HPより転載しますので、ご利用ください。

名工大メールアドレスの申込みと登録情報の確認・変更のお手続き

改訂 平成29年4月1日
平成24年9月1日

名古屋工業大学では、卒業生の皆様に、生涯無料で利用できる名工大メールアドレス (Gmail) の提供をしております。【※2012年3月以降に卒業された方々と、在学中の学生の皆様には、既に名工大メールアドレス (Gmail) が発行されております。】

このメールアドレス (Gmail) は、本学卒業生専用のドメイン「nitech.jp」を持ち、本学から定期的にお届けするメールマガジンの配信アドレスになります (例: 名工太郎さんの場合、t.meikou.xxx@nitech.jp (xxxは3桁の乱数))。

また、メールマガジンをお届けする以外にも、皆様方での連絡手段としてご利用いただけるだけでなく、メールリストやスケジュール管理などGoogleが提供する各種サービスもご利用いただけます。

なお、ご登録いただきました個人情報については、本学で適正に管理し、このウェブサイトに掲載している個人情報保護方針の「個人情報の利用目的」以外には使用しません。また、断りなく同窓会以外の団体や個人等に提供することはありませんので、御安心ください。

本サービスによって、皆様方での交流や本学との情報交換がより一層促進されることを期待しております。

名工大メールアドレスサービス (申込み、確認・変更)

<https://alum.nitech.ac.jp/service.html>

第17回化学公開セミナーの御案内

2026年度の化学公開セミナーは、2026年6月17日(水)に以下の通り開催されます。最新の研究内容が聞けますので、ぜひ御参加ください。

第17回化学公開セミナー ～環境にやさしい化学～

主催：生命・応用化学科

共催：工学教育総合センター、生命・物質化学分野同窓会
「緑会」

日時：6月17日(水) 14:40-16:10

場所：名古屋工業大学4号館ホール

講演1 14:40-15:20

「ポリマー生体材料のナノスケール計算化学」

南雲 亮 教授 (座長：岩田 修一 教授)

講演2 15:30-16:10

「細菌由来の膜タンパク質の機能と構造の解析を基にした社会実装に向けた取り組み」

錦野 達郎 助教 (座長：神取 秀樹 教授)

概要

名古屋工業大学 生命・応用化学科 生命・物質化学分野では、2010年から所属教員の研究をやさしく分かりやすく紹介するため化学公開セミナーを開催しています。1人目は「ポリマー生体材料のナノスケール計算化学」と題して南雲亮教授 (化学工学分野) により、近年の医療技術に伴う医療デバイスの高機能化に着目したポリマー生体材料の性能発現メカニズムを計算化学的な解析に関する内容を紹介します。

2人目は「細菌由来の膜タンパク質の機能と構造の解析を基にした社会実装に向けた取り組み」というの演題で、錦野達郎助教 (物理化学分野) により、細菌の持つイオン輸送に関わる膜タンパク質に着目し、明らかとなった機能と構造の詳細及び、薬剤創出等の社会実装に向けた取り組みについてご紹介いたします。

2025年度（令和7年度）卒業生就職先一覧

●博士前期課程●

東邦ガス(株)、(株)トヨタ自動車、リタケ(株)、(株)東海理化電機、
中部電力ミライズ(株)、ポリプラスチックス(株)、ブラザー工業(株)、
三菱ガス化学(株)、日清オイリオ(株)、(株)デンソー、中外製薬(株)、
ヤマサ醤油(株)、中部電力パワーグリッド(株)、(株)東ソー、
日本ガイシ(株)、住友化学(株)、オルガノ(株)、日清食品(株)、
丸善石油化学(株)、東レエンジニアリング(株)、(株)豊田自動織機、
愛知製鋼(株)、三菱自動車工業(株)、(株)村田製作所、
パナソニックエナジー(株)、日揮グローバル(株)、出光興産(株)、
愛三工業(株)、(株)GSユアサ、積水化学工業(株)、(株)キーエンス、
アイカ工業(株)、リンナイ(株)、竹本油脂(株)、豊田合成(株)、

住友ベークライト(株)、(株)ダイセキ、三洋化成工業(株)、
佐藤ライト工業(株)、ユナイテッド・セミコンダクター・ジャパン(株)、
(株)ヤクルト、東芝エネルギーシステムズ(株)

●第一部●

中京化成工業(株)、メニコン(株)、フェイスラボ(株)、エアレックス(株)、
東邦化研(株)、トヨタ自動車(株)、ヤマハ発動機(株)、林純薬工業(株)

●第二部●

住友電装(株)、富士高分子工業(株)

2026年度 緑会総会の御案内

緑会総会・講演会を下記の要領にて、名工大内で開催致します。また、総会後に懇親会も開催致します。同窓生をお誘い合わせの上、是非とも御参加ください。

記

日 時 2026年6月13日(土) 15:00より
場 所 名古屋工業大学 19号館602室

○総 会

○大学近況報告 生命・応用化学科 生命・物質化学分野長 小澤 智宏 教授

○講 演

題目 「演題：AIと分断の新時代に向けた中堅化学会社の一戦略」
講師 美保 享 氏 (D57)

○懇親会 (締切後にE-mailおよびホームページにてご連絡致します。) 会費：5,000円(予定)

総会・懇親会に御参加いただける同窓生の皆様におかれましては、5月22日(金)までに、方法①あるいは②にてご連絡ください。

方法① 下記の事務局宛、E-mailまたはハガキにて「お名前」「卒業年」「御連絡先」を御連絡

方法② 右のQRコードあるいは<https://forms.gle/QU39hFtmeZ227oa69>

よりご参加フォームにアクセスの上、御連絡

懇親会について申し込み人数により会場を準備いたします。



連絡先 名古屋工業大学 緑会事務局 宛

E-mail : midori@ach.nitech.ac.jp

住所：〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

◆◆◆◆◆ 名工大、緑会、工業会ホームページの紹介 ◆◆◆◆◆

最新の情報をホームページに掲載しております。

名工大HP : <https://www.nitech.ac.jp/>

緑会HP : <http://www.ach.nitech.ac.jp/~midori/>

名古屋工業会HP : <https://www.nagoya-kogyokai.jp/>

住所変更などの連絡は以下にお願いします。

E-mail : renkei@adm.nitech.ac.jp

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 卒業生連携室

緑会ホームページ

